



杉並区立高井戸第四小学校

令和2年6月22日

ことばの教室だより

6・7月号



6月1日（月）から分散での登校、15日（月）からは通常の授業が始まり、少しずつ体も心も学校生活に慣れ始める頃と思います。各学校では、感染症の予防対策に関する新しいきまりの中で過ごす日々が続きますが、ことばの教室においても新しい通級のきまりを共通確認しつつ指導・支援を進めていきますので、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



今後の主な予定



<6・7月の予定>

6月

22日（月）1学期通級開始

27日（土）高四小 土曜授業

7月

11日（土）高四小 土曜授業

18日（土）高四小 土曜授業

22日（水）1学期個別指導終了

27日（月）～30日（木）

通級予備日・希望者個人面談

31日（金）高四小 1学期終業式

<8・9月の予定>

8月

25日（火）高四小 2学期始業式

9月

1日（火）2学期通級開始

1日（火）都難言ブロック研究会（午後）

8日（火）都難言専門研究会（午後）

12日（土）高四小 土曜授業

26日（土）高四小 土曜授業

※今後、予定が変更になった際は、適宜個別に連絡いたしますので、ご了承ください。



お知らせ



○杉並区メール配信「高井戸第四小 ことばの教室の登録」のお願い

「ことばの教室」としての登録が可能となりました。在籍校と高井戸第四小の2校登録が可能ですので、既存の登録に加え、「高井戸第四小→ことばの教室」での追加登録をお願いします。QRコードは、各担当よりお受け取りください。在籍校が高井戸第四小の場合は、「児童を追加する」をクリックして追加登録してください。

○「就学奨励費受給申請書」に関する書類配布について

就学奨励費に関する申請を受け付けています。ことばの教室で書類を受け取られましたら、必要事項をご記入の上、各担当に提出してください（受給を辞退される場合も提出）。配布の「記入の手引き（通級学級用）」等に詳細が記載されていますので、ご参照ください。締め切りは、7月10日（金）です。

○「ことばの教室 緊急連絡カード」の記入について

今年度も緊急連絡カードの追加・訂正をお願いします。各担当よりカードをお受け取りください。新しく入級された方には、新規に作成していただきますので、ご協力をお願いいたします。



保護者の皆様へ

通級時の感染症予防対策のお願い



6月現在での通級時の感染症予防対策を明記しました。今後の情勢により予防対策も変わると思っていますので、その都度対応を共有していきたいと考えています。ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

基本的な事柄



- ・来室時は、マスク等を着用してください。
- ・ことばの教室の担当は、マスクやフェイスシールド等を着用します。各個別指導室には、児童と担当の間を仕切るためのアクリル板も設置しています。ただし、各児童の指導課題によっては適宜これらを使い分けることがあります。
- ・例年通り「連絡ノート」は使用し、保護者・在籍学級担任・担当の三者で連携を図るために活用します。
- ・しばらくの間「プレイルーム」「まちあいコーナー」「図書」などの利用はできません。

持ち物 ※各自で感染症予防対策に必要なものは適宜ご持参ください。

- ・ハンカチやタオル／水筒／連絡ノート
- ・校内移動用の上履きとスリッパ
- ・室内移動用のスリッパ（児童・保護者共に必要な場合）
- ・ごみを入れる袋（持ち帰るため）
※ごみの管理を徹底するために、室内のごみ箱を撤去しています。
- ・ヘッドホン（保護者で必要な場合）
- ・筆記用具（児童で必要な場合）

★ 校内移動用の上履き・スリッパは、毎回ご持参ください。1階昇降口（ことばの教室側）の靴箱に置いて帰ることもできます（室内移動用も同様）。ご希望の方は、担当に声をかけてからご利用ください。

ただし、紛失等につきましては、責任を負いかねますので、ご了承ください。

通級時の流れ

※通級の際には、北側の正門をご利用ください。正門が閉まっている場合、インターホンを押し「ことばの教室の〇〇です」と伝えて、オートロックを解除してもらってください。

高四小へ来たら	・1階昇降口（ことばの教室側）で、校内移動用の上履き・スリッパを履く。
ことばの教室へ来たら	・ことばの教室前の椅子に児童・保護者で座って待つ。
担当者に呼ばれたら	・担当者との挨拶をする。（※職員室での挨拶はしません。） ・担当者が児童・保護者の検温をする。 ・室内移動用のスリッパに履きかえる（児童・保護者共に必要な方のみ）。 ・毎回、その日使用する個別指導室を担当者から聞く。（※基本的に、毎回部屋がかわります。） ・児童・保護者共に個別指導室で手を洗う。
※ことばの教室の出入り口の扉と個別指導室の扉共に、終始開けておく。	
個別指導時（児童）	・鼻をかんだり口元をふいたりしたときに出了ティッシュなどのごみについては、家へ持ち帰る。（※各自持参のごみ袋を使用する。） ・室内の換気装置は適切に機能しているが、適宜窓を開閉し調整する。
個別指導時（保護者）	・待合室のヘッドホンは共有で使うので、使用後は保護者各自で消毒する。ウェットティッシュは置いてあるものを使う。その際に出たごみは、家へ持ち帰る。（※各自持参のごみ袋を使用する。） ・共有のヘッドホンを使わず、各自持参のイヤホンを使用することもできる。 ・待合室の窓は、基本的に終始開けておく。（※小さなお子さんと一緒の場合は、窓際に近づかないようにお気を付けてください。開閉は担当者が行うので、不都合がある場合は、各担当者に声をかけてください。）
個別指導が終わったら	・児童・保護者共に個別指導室で待ち、担当者は連絡ノートを職員室で記載する。待つ間に使用するもの（例：本など）は家から持ってくる。
ことばの教室を出たら	・室内用のスリッパは持ち帰る。（★参照）

※児童のトイレ利用について ①ことばの教室に入る前「上記のとおり対応」②指導途中にトイレを利用したとき「個別指導室で再度手洗い」③個別指導終了後にトイレを利用したとき「担当者が連絡ノートを書き終えるまで廊下で待つ（再入室はできるかぎり控えていただきますので、ご了承ください）」